

地域の応援と交流



抱樸館福岡は
色々なところから、
色々な人から応援して
いただいています。

支える会

(一般社団法人 抱樸館を支える会)

入居者は住居費や食事代を負担しますが、それだけでは施設の運営はできません。支える会のみさんの会費は抱樸館を運営していくための大きな支えとなっています。

支援物資

食堂で提供する料理の材料の多くは、グリーンコープの生産者・メーカーから協力いただいています。



えにしの会

抱樸館福岡を退居された方たちが集う「えにしの会」。料理練習会や園芸などのサークル活動やお花見、もみじ狩りなどの催しを行っています。抱樸館福岡で開催する様々な催しもボランティアとして活動しています。2018年に建立された墓所の清掃や納骨にも取り組んでいます。

- ・きずな祭・カフェ「さんぼみち」
- ・料理練習会
- ・使用済み切手の整理などの手しごとボランティア
- ・生け花教室・健康相談会など

「抱樸館を支える会」賛助会員を募集しています

賛助会員には隔月で会報をお届けします

グリーンコープの共同購入組合員の方

賛助会員の申し込みには、2つの方法があります。

①毎月250円の賛助会費を申し込みいただく方法(年間3,000円)

毎月の商品代金と一緒に引き落としとなります。共同購入申込書「ウラ」面の1300でお申し込みください。

1300 「抱樸館を支える会」年会費3,000円(月250円×12回)

②10,000円の賛助会費を申し込みいただく方法

何口でも申し込みできます。申し込みいただいた月の商品代金と一緒に引き落としとなります。共同購入申込書「ウラ」面の1299でお申し込みください。

1299 「抱樸館を支える会」年会費10,000円(一括払い)

賛助会員は、一度申し込みいただくと毎年更新されますので、新たに申し込みいただく必要はありません。(グリーンコープの共同購入の場合)

- ①の賛助会員は毎月継続して250円請求させていただきます。
- ②の賛助会員は申し込みいただいた月に毎年一括して請求させていただきます。

お問い合わせ 「抱樸館を支える会」事務局社会福祉法人グリーンコープ TEL092-482-1964

一般の方、グリーンコープの店舗組合員の方

10,000円の賛助会費を何口でも申し込みできます。郵便振替でお申し込みください。

郵便振替
01710-0-123003
(一般社団法人 抱樸館を支える会)

企業賛助会員募集中です

企業賛助会員は、会費が10,000円です。できれば30(30,000円)以上をお願いします。

「抱樸館を支える会」は抱樸館福岡以外に以下の施設も支援しています

抱樸館北九州(北九州市八幡東区) TEL 093-883-7708
抱樸館熊本(熊本県熊本市) TEL 096-245-7521



ほう ぼく かん

抱樸館 福岡

～第2種社会福祉事業 無料低額宿泊所～
～日常生活支援住居施設～



共に生きる地域社会を

厳しい社会状況の中、職や住まいを失い経済的な困窮に陥ることで、人とのつながりや地域との関係までも断ち切れ、孤立する人が増え続けています。人と人が助けあい共に生きていく地域をめざすグリーンコープは、生活困窮者の自立支援に取り組み、2010年に「抱樸館福岡（無料低額宿泊所・一時生活支援事業シェルター）」を開所しました。

『ハウス（家）』であるだけでなく、『ホーム（心のよりどころ）』になることを願って、再び地域で自立した生活ができるように支援しています。

地域の皆さんとつながり、共に歩いていく抱樸館福岡。ここが退居者のふるさとなってほしいと、開所の際に地域の皆さんから贈られた桜の木は大きく育ち、春にはたくさんの花を咲かせています。

様々な課題を抱えている生活困窮者の自立に向けて伴走型支援を行います。

受入から地域での自立、転居後の見守り、最期の看取りまでを行います。

抱樸館福岡退去後も、ご本人の困りごとや様々な手続きのフォロー、債務整理等の相談にもなっています。地域で自立した生活を送れるよう安否確認の連絡や訪問・年賀状等を含むお便りの発信もしています。



※抱樸館福岡の墓所

社会福祉法人グリーンコープの基本理念

「共に生きる」

- 一、私たちは、人と人が助けあい、支えあい、暮らしに寄り添うために、私たちの持てる知恵と力を出しあい、共に生きる地域社会を創っていきます。
- 一、私たちは、人と人が生命（いのち）そのものに価値があることを大切にするために、人の生命（いのち）に寄り添い、育み、共に生きる地域社会を創っていきます。
- 一、私たちは支援する、される関係ではなく、必要な支援を必要な人に提供するために、人と人がお互い様で対等な、共に生きる地域社会を創っていきます。

抱樸館福岡は、定員81名、入居期間は原則6ヵ月です。

入居者が共同生活を営みながら、就労訓練や各種自立支援プログラムに基づいて、自立した生活が送れるように支援します。自立後も継続的にサポートし、ホームとして支え続けていく施設を目指しています。

- 全81室（全室個室1階6室・2階37室・3階38室）
- 3階建て
- 各階に談話室
- 食堂兼ホール・浴室・ランドリー室など

入居者の自立に向けて伴走します

	無料低額宿泊所	日常生活支援住居施設	シェルター	居住支援法人
室数	39室	30室	12室	サブリース・連携先の不動産会社
支援対象者	ホームレス状態の方、野宿の方だけではなく退院後の出先がない、居宅を失いそう・失った方など生計が困難な方が低額で利用できる中間施設	生活保護受給者のうち、日常生活を送る上で課題が多い方が低額で利用できる施設	生活保護に至る前の段階で高齢・病気・障がいなどですぐの就労が困難な方で福岡市から受託している事業	高齢や身寄りがいない、障がいを持っているなどで、部屋を借りられず、部屋探しに困っている方の賃貸住宅への入居に係る情報提供・相談・見守りなどの生活支援を行う
支援内容	365日食事の提供、金銭管理、服薬管理、通院同行、介護保険手続き、役所での手続き、年金調査、法律相談、債務整理、就労支援、生活相談、障がい福祉サービス、転居手続きなど			連携している不動産屋を紹介後、一緒に物件を内覧など行い、転居先が決まるまでサポート
支援期間	6か月	6か月	3か月	—
退居後	アフターフォロー			—

入居から自立までの流れ



相談員から
入居者は様々な課題を抱えています。ていねいにお話を聞いて、一人ひとりに寄り添えるような相談を心がけています。